



第3回

Claude Code をインストール

公式の教材を、順番に

Anthropic 公式 Claude Academy 「Claude Code 101」

原石工房

隠れた才能に気づき、花開く

この資料について



原石工房

Anthropic とは関係のない、非公式の資料です

公式の学習サイト Claude Academy の日本語訳です

原文（英語）Claude Code 101 / Installing Claude Code

原文を省略せずに訳しています。訳や解釈の誤りは私の責任です

全51回の、今日はここ



原石工房

Claude Code 101

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

第1回～第12回

Claude Code in Action

13 14 15 16 17 18 19 20 21

第13回～第21回

スキル

22 23 24 25 26 27

第22回～第27回

手分け (subagents)

28 29 30 31

第28回～第31回

MCP 入門

32 33 34 35 36 37 38 39 40

第32回～第40回

MCP 応用

41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51

第41回～第51回

今日はここ 第3回

今日のレッスン



原石工房

Claude Code 101 の3つめ

原題 Installing Claude Code

訳 Claude Code をインストール

6つの節に分かれています

このレッスンの流れ (1)



原石工房

教材の並びどおり。この番号が、このあとの見出しに出てきます

① ターミナル

② Visual Studio Code

③ JetBrains

このレッスンの流れ (2)



原石工房

つづき

④ デスクトップアプリ

⑤ Web

⑥ どれを使えばいいのか

①～③は、飛ばしても大丈夫です

読む人によって、要るところが違います

①～③は、ふだんターミナルや、プログラムを書く道具を使う方向けの入れ方です

ふだん使わない方は、④デスクトップアプリと⑤Web まで飛ばしてください

⑥「どれを使えばいいのか」は、どの方にも関わります

① ターミナル

原題 Terminal



macOS・Linux・WSL では、curl の命令を使えば、ひと息で入れられます

Homebrew のほうがよければ brew install も使えますが、このやり方では自動で新しくなりません

入れ方はOSで違う。最後は claude と打つ

① Windows の場合



原石工房

節1のつづき



PowerShell なら
Invoke-RestMethod の命令。CMD
なら `curl` の命令

`winget` の命令もありますが、
Homebrew と同じく自動では新し
くなりません

入れ方はOSで違う。最後は `claude` と打つ

① 入れたあと



原石工房

節1のつづき



入れたあとは、claude という命令
が使えるはずです。使えなければ、
ターミナルを立ち上げ直してくださ
い

自分のプロジェクトのフォルダへ移
動して、claude と打ちます

入れ方はOSで違う。最後は claude と打つ

① 最初の設定



原石工房

節1のつづき

macOS / Linux / WSL

curl の命令 ひと息で入る

brew install

※ 自動では新しくならない

Windows

PowerShell

CMD

winget

Invoke-RestMethod curl の命令 ※ 自動では新しくならない

claude と打つ

使えなければ、ターミナルを立ち上げ直す

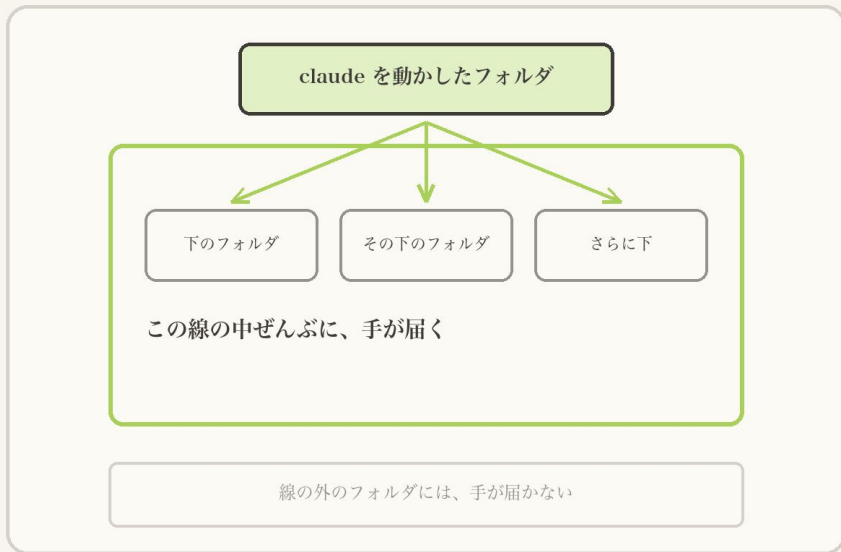
画面の色を選ぶ、Claude のアカウント (Pro・Max・Enterprise) でサインインする、またはAPIキーを使う、といった設定を進めます

会社が Claude Enterprise を契約しているなら、必ずそれを選んでください

入れ方はOSで違う。最後は claude と打つ

① 動かしたフォルダが、見える範囲になる

節1の結び。ここは大事なところ



claude を動かしたフォルダが、そのまま Claude Code の見える範囲になります

そのフォルダと、その中の全部の下位フォルダに手が届きます

動かした場所が、そのまま見える範囲になる

① ここで出てきた言葉



原石工房

まず3つ

curl

インターネットからファイルを取ってくる命令

Homebrew



winget

道具をまとめて入れたり新しくしたりする仕組み

PowerShell



CMD

Windows で文字の命令を打つ画面。2種類ある

① ここで出てきた言葉（つづき）



原石工房

あと3つ

WSL

Windows の中で
Linux を動かす仕組み

APIキー

サービスを使うため
の、長い文字の合い言
葉

下位フォルダ

そのフォルダの中に
入っている、さらに下
のフォルダ

② Visual Studio Code



原石工房

原題 Visual Studio Code

1 拡張機能のパネルを開く



2 「Claude Code」を探す



3 Anthropic の、青い確認済みの印を選ぶ



4 インストールを押す



5 VS Code を立ち上げ直す

拡張機能のパネルを開いて、
「Claude Code」を探します

Anthropic が出している、青い
確認済みの印が付いたものを選
んで、インストールを押します

探して、印を確かめて、入れる

② 入れたあと



原石工房

節2のつづき

1 拡張機能のパネルを開く



2 「Claude Code」を探す



3 Anthropic の、青い確認済みの印を選ぶ



4 インストールを押す



5 VS Code を立ち上げ直す

入れたあと、VS Code を立ち上げ直す必要があるかもしれません

立ち上がったら、コマンドパレットを Ctrl/Cmd + Shift + P で開いて、「Claude Code Open in New Tab」を探します

探して、印を確かめて、入れる

② ロゴからも開ける

節2のつづき

1 拡張機能のパネルを開く



2 「Claude Code」を探す



3 Anthropic の、青い確認済みの印を選ぶ



4 インストールを押す



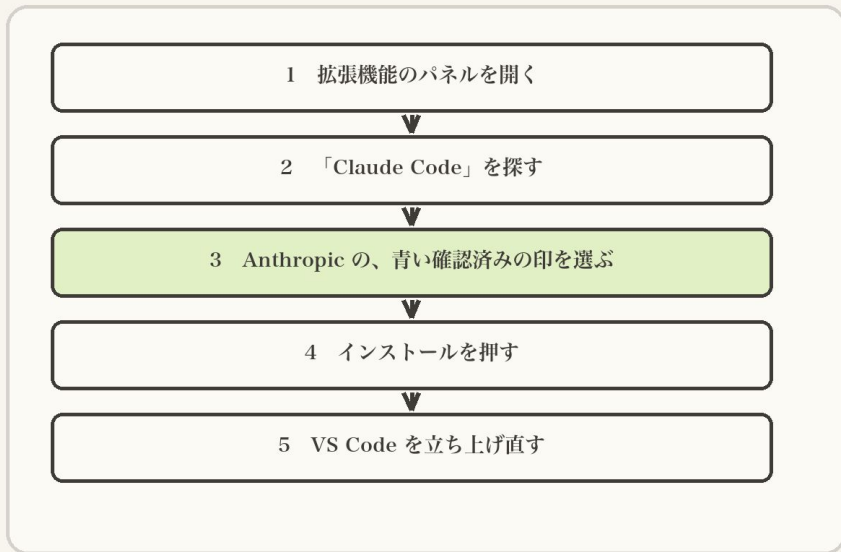
5 VS Code を立ち上げ直す

横のバーに Claude のロゴが見えていれば、それを押しても開けます

探して、印を確かめて、入れる

② ターミナルとほとんど同じ

節2の結び



探して、印を確かめて、入れる

VS Code の拡張機能は、ターミナルとほとんど同じ使い心地です

設定で画面を使わないようにして、ターミナルのまま使うこともできます

② ここで出てきた言葉



原石工房

3つあります

VS Code

プログラムを書くための、よく使われている道具（アプリ）

拡張機能

アプリに後から足せる機能

コマンドパレット

命令を名前で探して実行する小さな窓

③ JetBrains



原石工房

原題 JetBrains

1 JetBrains Marketplace からプラグインを入れる



2 IDE を立ち上げ直す



3 Claude のロゴを押す

編集画面のとなりで、ターミナルと同じものが動く

JetBrains Marketplace から
Claude Code のプラグインを
入れます

入れたあと、IDE を立ち上げ
直します

入れて、開き直して、ロゴを押す

③ 開き直すと



原石工房

節3の結び

1 JetBrains Marketplace からプラグインを入れる



2 IDE を立ち上げ直す



3 Claude のロゴを押す

編集画面のとなりで、ターミナルと同じものが動く

開き直すと Claude のロゴが見えます

押すと、編集画面のとなりでターミナルと同じものが動くパネルが開きます

入れて、開き直して、ロゴを押す

③ ここで出てきた言葉



原石工房

3つあります

JetBrains

プログラムを書く道具
を作っている会社。そ
の道具の名前でもある

プラグイン

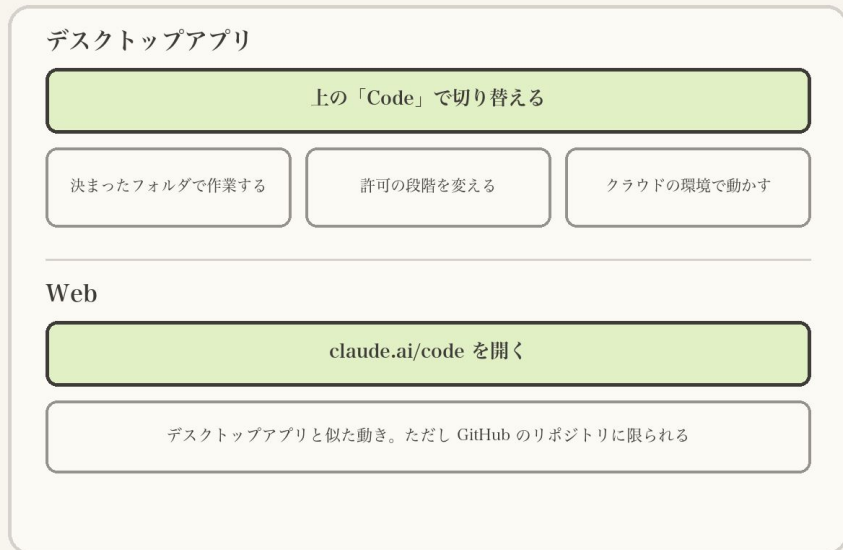
拡張機能と同じ。後か
ら足せる機能

IDE

プログラムを書くため
の道具一式が入ったア
プリ

④ デスクトップアプリ

原題 Desktop



Claude Desktop を入れてサインインすると、上に「Code」という切り替えが見えます

見た目や使い心地は、チャットの側とよく似ています

アプリは裏で走らせる。Webは離れた場所から

④ チャットの側と違うところ



原石工房

節4のつづき

デスクトップアプリ

上の「Code」で切り替える

決まったフォルダで作業する

許可の段階を変える

クラウドの環境で動かす

Web

claude.ai/code を開く

デスクトップアプリと似た動き。ただし GitHub のリポジトリに限られる

アプリは裏で走らせる。Webは離れた場所から

決まったフォルダの中で作業できます

許可の段階を変えられます

クラウドの環境で動かすこともできます

※ 許可の段階は、入力欄のそばにあるモード選択で変えます。いまの段階が、そこに出ています

⑤ Web



原石工房

原題 Web

デスクトップアプリ

上の「Code」で切り替える

決まったフォルダで作業する

許可の段階を変える

クラウドの環境で動かす

Web

claude.ai/code を開く

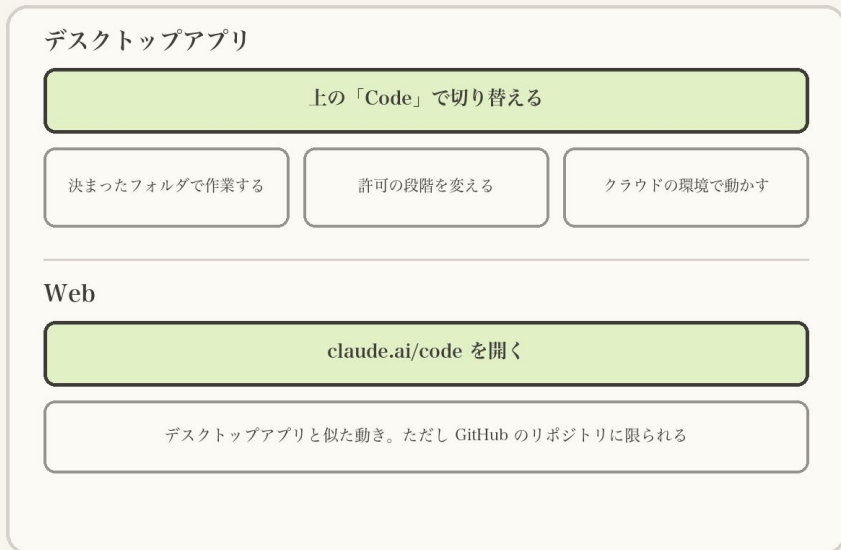
デスクトップアプリと似た動き。ただし GitHub のリポジトリに限られる

Web では、
claude.ai/code を開く
か、チャットアプリの横
のバーにある「Code」
を押すと使えます

アプリは裏で走らせる。Webは離れた場所から

⑤ できること、できないこと

節5のつづき



アプリは裏で走らせる。Webは離れた場所から

デスクトップアプリと似た動きです

ただし、GitHub のリポジトリに限られます

※ GitHub のリポジトリに限られる、とは、手元のパソコンの中のファイルは扱えない、ということです

④⑤ ここで出てきた言葉



原石工房

3つあります

クラウドの環境

自分のパソコンではなく、インターネットの向こう側にある場所

GitHub

プログラムを預けて、みんなで直せるようにする場所

リポジトリ

GitHub に置いた、ひとつの仕事のまとめり（入れ物）

⑥ どれを使えばいいのか



原石工房

原題 Which One Should I Use?

ターミナル

いちばん新しいところにいたいなら。新しい機能はまずここに来る

VS Code / JetBrains

書いているプログラムと、ひとつつながりに感じたいなら

デスクトップアプリ

ほかの用事をしながら、裏で走らせておきたいなら

Web

GitHub を通して、離れた場所から作業したいなら

いちばん新しいところにいたいなら、ターミナルがいちばんです。新しい機能は、まずここに来ます

IDE (VS Code・JetBrains) は、ターミナルとほとんど変わらない使い心地です

どう使うかは、あなた次第

⑥ 使い分け



原石工房

節6の結び

ターミナル

いちばん新しいところにいたいなら。新しい機能はまずここに来る

VS Code / JetBrains

書いているプログラムと、ひとつつながりに感じたいなら

デスクトップアプリ

ほかの用事をしながら、裏で走らせておきたいなら

Web

GitHub を通して、離れた場所から作業したいなら

どう使うかは、あなた次第

デスクトップアプリは、ほかの用事をしながら、裏で Claude に走らせておくのに向いています

Web の Claude Code は、GitHub のリポジトリを通して、離れた場所から作業したいときにより選び方です

どう使うかは、あなた次第です

今回のまとめ



原石工房

この回で押さえるところ

- ・ 入れ方はOSで違う。最後は claude と打つ
- ・ Homebrew と winget は、自動では新しくならない
- ・ claude を動かしたフォルダが、そのまま見える範囲になる
- ・ VS Code と JetBrains は、ターミナルとほとんど同じ使い心地
- ・ 新しい機能がまず来るのはターミナル。どう使うかはあなた次第

次回



原石工房

Claude Code 101 の4つめ

原題 Your first prompt

訳 最初の一言

全51回の、4回目です

あなたなら、どこから入れてみますか



原石工房

隠れた才能に気づき、花開く